

第1号議案 令和5年度 4月から12月の事業報告

「次代を担う“人づくり”」を目標に、永年続けてきた行事を充実しながら継続する予定であったが、コロナ禍の影響が残るなか一部の事業は中止とした。

1. 理事会・評議員会について

1) 理事会（2回）

第1回 5月17日(水)にコロナ感染対策を実施の上開催した。
令和4年度事業報告及び決算報告、理事の選任、規程の策定・改定、定時評議員会の開催が提案され承認された。
第2回 6月7日(水)にコロナ感染対策を実施の上開催した。
代表理事及び専務理事の選定について提案され承認された。

2) 評議員会（1回）

6月7日(水)にコロナ感染対策を実施の上開催した。
令和4年度事業報告及び決算報告、理事の選任、評議員の選任、規程の策定・改定が提案され承認された。

2. 奨学金給付事業

府中町梓学生の応募を各中学校長に推薦を依頼し候補者を選出、2名の応募者があり、審査会で承認した。一般学生募集要項を高校に郵送し応募者を募った結果5名の申し込みがあり、審査会で承認した。よって、今年度は継続5名、新規7名の高校生の計12名に給付している。

3. 青少年のスポーツ振興事業

『第35回アジアジュニアカップ広島2024』

4年ぶりの開催を目指し9月より計画を進めてきました。韓国の春川ユネスコスポーツクラブと広島県内7チームの計8チームにて、2024年1月6日(土)と1月7日(日)の2日間にわたり熊野町のゼロバランスサッカーフィールドで開催予定です。

4. 青少年の国際交流事業

1) 『第54回広島日韓青少年交流事業2023』

韓国 UNESUCO 江原道協会から訪日団(15名程度)を7月下旬から一週間受け入れし、また広島青少年文化センターの訪韓団(15名程度)を8月上旬から約5日間派遣する計画をしていたが、コロナ禍の影響で中止した。

- 2) 指導者交流：韓国 UNESCO 江原道協会との交流
韓国 UNESUCO 江原道協会との交流行事に参加するため 10 月に数名で訪韓を計画していたが諸事情により延期した。
5. 『少年の主張・中学生話し方大会 2023』の後援（9 月 2 日）
（公社）青少年育成広島県民会議主催の「少年の主張・中学話し方大会 2023」を後援。広島県県下 3,006 編の応募作品の中から選ばれた 15 名が話し方大会にて発表。大会の優秀者 5 名に対し副賞として『広島日韓少年交流事業 2024』広島青少年韓国訪問団員として決定した。

第 2 号議案 令和 6 年度 事業計画（案）

1. 奨学金給付事業

高等学校の生徒を対象とした、令和 6 年度の新規採用者 5 名程度（府中町内 2 名、県内 3 名）を基準とし、月額給付金は 15,000 円を支給。

令和 6 年度予定者数 高校生 11 名（継続者 6 名、新規者 5 名）

2. 青少年の国際交流事業

『第 55 回広島日韓青少年交流 2024』を実施する。

1) 韓国 UNESCO 江原道協会からの訪日団は 15 名程度受け入れる予定。

受入期間は令和 6 年 7 月下旬の約一週間を予定。

2) 広島青少年の訪韓団は 15 名程度の派遣団員を予定。

派遣期間は令和 6 年 8 月上旬の約 5 日間を予定。

3. 指導者交流：韓国 UNESCO 江原道協会との交流

韓国 UNESCO 江原道協会との交流行事に参加する為、令和 6 年は数名にて訪問予定。

4. 青少年のスポーツ振興事業

『第 36 回アジアジュニアカップ広島 2025』

友好親善及び国際交流に重点を置き実施する。

第3号議案 令和6年度 予算(案) について

費用合計	9,600,000 円
・奨学金給付事業費	1,900,000 円
・スポーツ振興事業費	2,600,000 円
・青少年の日韓国際交流事業費	4,400,000 円
・その他(事務所賃料・電話代等)	700,000 円
収益合計	9,600,000 円
・受取寄付	9,600,000 円

添付1参照(正味財産増減計算書予算)